

あいめーる

SUMMER

令和4年8月25日発行
発行
社会福祉法人 愛隣園
障害者支援施設 愛隣館
発行責任者 三浦貴子
編集 広報チーム
キャリアビジョン

〒861-0551
熊本県山鹿市津留 2022
TEL 0968-43-2771
FAX 0968-43-2793
http://aileans.com
E-mail
ailinkan@magma.jp

愛隣館通信



心肺蘇生法を習うスタッフ 左：守田直人（心肺蘇生役） 右：江藤常美（サポート役）

参加者全員が救急現場にて、一人でも多くの命を繋ぐことができるよう正確な知識と技術を身につけるのが目的です。職場や地域の中で万が一という時、今回の講習会での経験が活かされ、躊躇なく一命を取り留める行動が出来ることを期待しています。

次に実践です。蘇生法教育モデル（人形）を用いて心肺蘇生（呼吸の確認、胸骨圧迫）を行います。①大きな声で応援を呼び②一九番通報およびAEDを持ってくるよう指示。AEDから流れる音声メッセージに従い操作を行います。



音声メッセージに従いテープを貼るスタッフ

今回は（株）サニクリーンの徳永拓也主任を講師にお招きし、心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）操作に関する講習会でした。はじめに、一次救命措置となる「心肺蘇生」の流れと、AEDの使い方についてモニター（動画）を観て学びました。応急手当を行えば救命の可能性はおよそ二倍になるとのこと。救命措置の重要性を改めて実感しました。

「大丈夫ですか。大丈夫ですか」「Aさん！救急車呼んでください」「Bさん！AED持って来て」
愛隣館では、毎年度初めに全スタッフを対象として救急法講習会を開催しています。今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり遅くなりましたが、六月七日と七月五日の二回に分けて行いました。

看護師 中尾 百合子

AED（自動体外式除細動器）
操作法講習会

館長 三浦 貴子

障害者権利条約の国連障害者権利委員会による対日審査が、八月二十二・二十三日スイスジュネーブの国連本部にて対面で行われます。日本国への質問状は約三年前に届き、回答ののち審査を受ける予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により延期されていたものです。この度、内閣府障害者政策委員会から石川委員長と共に参加することとなりました。

今年四月に障害者政策委員会は、条約の国内モニタリング機関として条約の実施状況に係る委員会の見解を取りまとめました。第一回政府報告の対象期間以後（平成二八年三月）における日本の取組みの進捗状況について、第四次障害者基本計画の実施状況等を検証しながら、一六の条文を選んで議論し、項目を絞って①施策の進展が認められるもの②対応が求められるもの③状況を懸念し対応が求められるものに分類した内容となっています。

① 進展が認められる事として
主なものを紹介します。

・令和三年障害者差別解消法改正により、全ての事業者へ合理的配慮の実施が義務化されること。・令和三年医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法が制定され、医療的ケア児支援センターが設置されたこと。・二度のバリアフリー法改正と、バリアフリー法の実施状況を監視する枠組みの設置、そこへの障害者団体等の参画が制度化。

② 対応が求められるものとして

・成年後見法のうち代行の枠組みである後見類型は、最終手段として利用されるべきものだが、現行では法的行為能力が制限されることがある制度となっている。日常的意思決定を支援する社会的枠組みの構築が急務。・入所施設からの地域移行が進んでいない。・福祉施設、在宅介護サービスや医療施設での同性介助の標準化や、障害のある女性に対する性犯罪防止の策推進。

③ 懸念し対応が求められることとして

・非自発的入院及び精神医療や入所施設における隔離拘束をなくすための具体的なロードマップの立案と実行がされていない。・障害の多様性に合わせた情報提供や意思疎通支援に課題がある。・障害者雇用率制度において、障害者の範囲に難病等の障害分野が含まれていないこと。

以上、見解のごく一部の紹介ですが、ベストを尽くして元気に帰国したいと思っています。

● 第二十一回くまもと

障がい者スポーツ大会

理学療法士 松永 彩

令和四年五月二十二日（日）、第二十一回くまもと障がい者スポーツ大会が三年ぶりに開催されました。

今回、愛隣館からは例年より随分と少なく、四名の参加となりました。晴天の中、久しぶりの施設外

での大きなイベント参加に、出発時から車中は会話が飛び交い大盛り上がりでした。参加種目は、一〇メートル車椅子一名、ジャベリックスロー一名、ソフトボール投げ二名で、各々競技、そして応援を楽しんでいた。



今回の大会は総参加者数も例年より少なく、のんびりした雰囲気でもとも余裕があり、久しぶりの施設外活動に、たくさん笑顔があふれ、利用者・職員共に楽しむことができ、充実した大会参加となりました。

● 新型コロナワクチン接種 ●

七月十二日（火）、七月二十二日（金）の両日、東内科小児科医院（山鹿市）の医師・看護師にお越し頂き、四回目のワクチン接種（モデルナ社製）を行いました。

今回の対象者は、三回目のワクチン接種から五ヶ月が経過した①六〇歳以上の方②十八歳以上で基礎疾患を有する方、その他、重症化リスクが高いと

医師が認める方。

十二日は、利用者六十四名、職員十七名、計八十一名。二十二日は、利用者十六名、職員十二名、計二十八名、二日間で計一〇九名が四回目の接種を終えました。



今回も、接種による副反応は数名見られましたが、現在は皆さん快復され元気にお過ごしです。

また、入居者のご家族におかれましては同意書の記入・郵送等、ご協力ありがとうございました。

新しい仲間



デイケア利用

下田 広幸

母親の急病により一人暮らしをする事になりました。地域の方々や愛隣館職員の支えを受けて、月曜日から金曜日まで午前中は愛隣館で仕事をし、

午後よりデイケアを利用しています。

これから、色々な行事にも参加して、皆さんの交流を楽しみにしています。(スタッフ・聞き取り)

新人職員紹介



ケア課

永田 憲一

亡き兄が、生前愛隣館にてお世話になり有難うございました。

又、四月より私が仕事をする事になり、お世話になっていきます。朝より利用者の方を送迎し、その後、二号館の清掃をしております。他にも、昼食、夕食の下膳をしておりますが、兄がお世話になった事を思い感謝しながら仕事をさせて頂いております。



看護師

岩木 大志郎

三月に愛隣館に入職して半年が経ち、日々学ぶ事がたくさんありますが、利用者の方やスタッフの方々がとても温かくご指導して頂き、毎日楽しく、業務にも慣れてきました。

これまでの経験が少しでもお役に立てる様、今の

気持ちを忘れず頑張りたいと思います。

ヒューマンライツ委員会

今年度より、ヒューマンライツ委員会は副委員長として女性スタッフを二名加え、また委員も新たな体制での委員会になっています。

六月には全体会を行い、職員のセルフチェックリストの結果について協議すると共に、自傷自害行為のある方の対応を改めて考える演習を行っています。

七月には新任職員向けの施設内研修も実施しています。本委員会は利用者の方を権利の主体として、よりその方らしい生活を営める愛隣館の支援を目指しています。

スタッフ全員の意識向上のための取組みを行ったり、サービスを提供する者として、信条や誇りを持って業務にあたるような働きかけをしたいと思っております。

労働安全衛生委員会

今年度の安全衛生委員会は五月からメンバーも新たにスタートしました。五月は安全衛生委員会の説明と「4s、KY活動」、六月は「食中毒・熱中症」、七月は「禁煙の推進」をテーマに委員会を開催しております。

皆様も感染症や熱中症には気を付けて、日々お過ごしください。

日常風景の「コマ」

鶴崎さおりさん

お手伝いが大好きです。食堂まで配膳台を運んでいます。



福原隆博さん

野菜栽培が密かな楽しみです。美味しそうなスイカが出来ました。



池田正治さん

写真クラブでいろんな所に写真を撮りに行っ
たね。



吉里京子さん

コロナが終息して、早く家に帰って、家族に会いたいです。



利用者の皆さんが行っている様々な活動や訓練等、日常の「コマ」を「家族の皆様にご覧いただけよう」に掲載していきます。(同意を取っています)

七夕の夕べ

六月下旬に入ると、七夕に向けて食堂ステージの両サイドに、天井に届きそうな大きな七夕飾りがお目見え。いよいよ夏の訪れを感じます。

一本の大きな笹にスタッフお手製の折り紙で作った飾りや、入居の皆さんの願いを書いた短冊を一緒に飾り付けをして完成です。

各号館

にも七夕飾りが飾られ、「家族に会いたい」「早くコロナが終息しますように」



に「家に帰りたい」「競馬で当たりますように」等、おもい思いの願い事が書かれた短冊が飾られていました。

七夕の昼食にはバーベキューの焼き肉を提供していましたが、コロナ禍の影響を受け、個別提供の流れから、今年は七夕メニュー「カルピ丼」が振舞われました。「お肉が柔らかい」と好評でした。

『あいめーる』の企画・編集は利用者で構成された広報チーム、キャリアピジョンが担っています。

お知らせ

◆ 法人ふれあい祭り
令和四年度の法人ふれあい祭りは、新型コロナのため中止となりました。

◆ お月見会

九月十三日(火)短歌・俳句(月の部・雑詠の部)の作品発表会を開催します。
選句紹介については秋号に掲載致します。

◆ ふれあいピック大会

十月一日(土)九時より十二時半まで、山鹿市総合体育館(カルチャースポーツセンター)にて開催予定です。

◆ 七月より障害福祉サービスの利用者負担金が変わってまいります(一部の自治体を除く)。各自お確かめ下さい。

〜編集後記〜

いつも「あいめーる」をご覧いただきありがとうございます。ご報告いたします。

長引く「コロナ禍」で、活動や行事が制限され、ご紹介記事に苦慮しつつも、愛隣館での取り組みや入居者の様子がお伝えできれば…と作成に励んでおります。

「ご家族からの寄稿もお待ちしております。」
広報部・キャリアピジョン